

# 浅野家

## 奈義町の天然記念物

担当：生宗 脩一



撮影：2022/4/22

2018年に奈義町の浅野家を訪問しました。目に飛び込んできたのは、「奈義町天然記念物菊桜」と記された看板と、たくさんうすいピンクの花を咲かせた菊桜でした。高さは約8mもあり、樹冠（p15参照）も広いです。ここの菊桜は六高ゆかりではなく、北陸の山間部に生えているヤマザクラが変異した菊咲きの桜の種類といわれています。浅野家のご主人に聞いたところ、1900年代はじめ頃に近くの日本原が旧陸軍の演習場になる際、おじいさんがその場所にあった珍しい桜（菊桜）を現在の場所に移植したとのことでした。

樹冠が広い菊桜の下で  
囲碁を楽しむ様子  
（戦前頃）→



← 衰えを見せることなく見事に咲きました。  
(2019/4/28)



生宗 脩一さん

奈義町をよく訪れていた佐藤清明と浅野家の関係は分かっていません。



【場所】勝田郡奈義町上町川

※敷地には入れません

岡山県立

# 高梁城南高等学校

担当：徳山 容

## 同級生の 思い出つなぐ「菊桜」



← ↓ 撮影：2022/4/25  
【場所】高梁市原田北町 1216-1  
※敷地には入れません



1952年、旧高梁南小学校の校庭にあった桜を植物研究家の難波早苗が見つke、同じ植物研究家の吉野善介に持参したところ、菊桜であることが判明しました。

この花は由緒ある桜であることを同校の同窓生たちに伝え、大事に守り育てられていました。その後、1970年、旧高梁南小学校が北小学校と統合され、道路拡張とグ

ラウンド整備の際に伐採されてしまいました。数年後、1本の枯れかけた切り株から芽吹いたひこばえを高梁工業高校（現高梁城南高校）の先生が見つke、1975年に同校に移植し、育成され、2022年は5m近くの立派な樹になっています。隣にはひこばえを移植した菊桜がさらに2本育っています。

# 高梁中央公園

担当：徳山 容

「高梁不老長寿会」のメンバーが母校である旧高梁南小学校にあった菊桜が伐採されたことを知り、そのひこばえが高梁工業高校で育苗されていたので譲り受けて高梁中央公園（高梁北小学校跡地）に寄贈し、植樹されました。



【場所】高梁市柿木町 8-3

撮影：2019/4/23